9億9967万円の減(前年度予算比2・9%減)

95%減)で3億766万

-338万円の減(同40・

⑤資産運用収入は、2億

度の期末未収入金が減額と

退職金財団交付金等の前年

なっていることによる。

①資金収入調整勘定(収

る。

収入をそれぞれ計上してい 等及び2009年度前受金

|4696万円の減で2億1 上している。図書支出は、 器、実験・実習機器等を計

払支出は、6847万円の

増で、8億2580万円。

このうち、前期末未払金支

増)で9億6692万円。

88万円の増(同4・8%

012万円。

⑧資産運用支出は、13億

の退職金、2・3月分退職

金財団負担金等を計上して

09年度末に退職する教職員

円。このうち受取利息・配

総額は、333億760万円で前年度予算に比べ

資金収支予算

※全文はホームページに掲載しています。

前年度予算額との比較

助金が廃止されることか助外国人留学生修学援助補

2

予算計上は行っていな

末未収入金収入において、

2010年度退職教職員に

導入経費、無線LAN機

で42億1188万円。

係る退職金財団交付金収入

減)で4億618万円。前期 58万円の減(同13・72% 予

算

0

概

要

6004万円。

末未収入金及び前期末前受 入の振替控除科目)

変更に伴う教育・研究用コ ンピュータ機器導入経費、

> 000万円を計上し、施設 産への繰入は計画により5

設備準備資産への繰入は15

リース会計の

は

科

運

寄

4億1736万円振

⑩その他の収入は、

64

替控除額の減

(同9・02%

Web履修システム導入経

億円を計上している。

⑨その他の支出は、

45

費、学内統合認証システム

の予算規模となっている。

2942万円の減で82億7 834万円となっている。

減)で250億2925万

前年度繰越支払資金は、

へ、9億7025万円の減 人合計が前年度予算に比

収入の部では、当年度収

収

0

部

円高の影響等による減額を

当金収入は、金利の低下、

支

出

0

部

見込んでいる。

、前年度予算比3・73%

%減)で、1億1370万

2億円。

⑦事業収入は、5127

は、翌年度の収入となる前

560万円の減(同70・02

減

で有価証券売却収入が

③寄付金収入は、2億6

8万円の減(同0・74%

の減(前年度予算比4・79

出合計が12億4749万円

・11%減)で2228

は

有価証券売却収入と同

-6万円の減(同93

0万円。有価証券購入支出

いる。

2・97%増)で17億500 8000万円の増(同37

支出の部では、

当年度支

%減)で247億8143

刀円。次年度繰越支払資金

る利息を計上している。

済事業団からの借入金に係 円。日本私立学校振興·共

る。また、退職給与引当資

額の2億円を計上して

と同額で1億5000万円

⑩予備費は、前年度予算

を計上している。

⑥資産売却収入は、

円。創立130年記念事業

資金募金が終了したことに

で4億8985万円。受託 万円の減(同9・48%減)

事業収入の減を見込んでい

6万円となっている。

82万円の増で85億261 受金収入を含み、2億47

776万円。 償還計画どお

りの返済額を計上している。

⑥施設関係支出は、9億

消費収支予算科目別構成

前年度予算と同額で1億2

⑤借入金等返済支出は、

(3)

大で減額を見込み、105

で9億4548万円を計上 万円の減(同0・11%減)

010年度より政府開発援

る。)で、 生

4980万円の

④借入金等利息支出は、

8895万円の増で14億7

究用機器備品支出は、

一徒等納付金収入とな

減

で16億9405万円。

(翌年度の学生

575万円の減(同16・13%

③管理経費支出は3億2

0・3%増)で16億878

2010年度

資産売却差額 0% 資産運用収入 1.2%

補助金7.9%

寄付金 1.1%

4405万円の増 (同21

⑦設備関係支出は、

11億

Ⅲ 学生生徒等納付金

教育研究 消費支出合計 経 24,298,612 千四

33.9%

囫 教育研究経費

⊠管 理 経 費

∭人 件

図手 数

⊠寄 付

|補

借入金等利息 0.1%

管理経費 8.0%

4万円。このうち、教育研

その他の補助金収入は、2 円を計上している。また、 ・60%減)で19億3470万 うち、入学検定料収入は、

2億547万円の減

補助金等の減額を見込み、

入が減額となっている。

1年度入学者の入学手続時

⑨前受金収入は、201

9万円。

15・4%減)で5億220

10億8526万円の減(同

②教育研究経費支出は、

な施設設備等整備事項)で

円。主な内容は、後記の「主

帰属収入合計

24,825,059千円

学生生徒等納付金

□ 資産売却差額

人件費

■借入金等利息

☐ 資産処分差額

資産処分差額 0%

予備費 0.6%

■事業収入

□雑 収

補助金および教育研究装置

で9億8272万円。この **万円の減(同0・44%減)**

専大で同額、石巻専大・短

億6770万円。

②手数料収入は、439

収入は、

私立大学等経常費

度予算に比べ教職員の退職 で2億4971万円。前年 3万円の減(同5・71%減)

に伴う退職金財団交付金収

円。このうち、国庫補助金 %減)で19億6354万

(同0・93%減)で205

①学生生徒等納付金収入

1億9243万円の減

751万円の減(同9・97

④補助金収入は、2億1

る。

⑧雑収入は、3億271

709万円の減(同2・29

で139億3616

5%減) で3億4681万 6381万円の減(同73・ ①人件費支出は、3億2

額を見込んでいる。 より、特別寄付金収入の減

2010年4月1日から2011年3月31日まで (単位:円)							
	収入の部						
	科目	予 算 額	前年度予算額	増 減(△)			
	学生生徒等納付金収入	20,567,706,000	20,760,143,000	△ 192,437,000			
	手数料収入	982,720,000	987,110,000	△ 4,390,000			
1	寄付金収入	113,700,000	379,300,000	△ 265,600,000			
	補助 金収入	1,963,547,000	2,181,059,000	△ 217,512,000			
	国庫補助金収入	1,934,707,000	2,140,178,000	△ 205,471,000			
	地方公共団体補助金収入	28,840,000	26,927,000	1,913,000			
	学術研究振興資金収入	0	1,300,000	△ 1,300,000			
	その他の補助金収入	0	12,654,000	△ 12,654,000			
1	資 産 運 用 収 入	307,667,000	521,056,000	△ 213,389,000			
	資 産 売 却 収 入	200,000,000	201,489,000	△ 1,489,000			
	事 業 収 入	489,856,000	541,131,000	△ 51,275,000			
7	雑 収 入	249,713,000	576,851,000	△ 327,138,000			
	前受金収入	3,960,048,000	4,009,849,000	△ 49,801,000			
	その他の収入	406,188,000	470,769,000	△ 64,581,000			
1	資金収入調整勘定	△4,211,888,000	$\triangle 4,629,250,000$	417,362,000			
	当年度収入合計	25,029,257,000	25,999,507,000	△ 970,250,000			
	前年度繰越支払資金	8,278,343,476	8,307,764,476	△ 29,421,000			
	収入の部合計	33,307,600,476	34,307,271,476	△ 999,671,000			
	支出の部						
	科目	予 算 額	前年度予算額	増 減(△)			
	人 件 費 支 出	13,936,161,000	14,263,258,000	△ 327,097,000			
	教育研究経費支出	5,722,094,000	6,807,359,000	△ 1,085,265,000			
	管 理 経 費 支 出	1,694,058,000	2,019,817,000	△ 325,759,000			
減	借入金等利息支出	22,282,000	323,451,000	△ 301,169,000			
	借入金等返済支出	127,760,000	127,760,000	0			
同	施設関係支出	346,813,000	1,310,629,000	△ 963,816,000			
1.	設 備 関 係 支 出	1,687,840,000	543,789,000	1,144,051,000			
24	資 産 運 用 支 出	1,750,000,000	370,000,000	1,380,000,000			
24%減)	その他の支出	966,922,000	921,039,000	45,883,000			
	[予 備 費]	150,000,000	150,000,000	0			
で 20	資金支出調整勘定	△ 1,622,499,000	△ 808,174,000	△ 814,325,000			
で 39 億	当年度支出合計	24,781,431,000	26,028,928,000	△ 1,247,497,000			
	次年度繰越支払資金	8,526,169,476	8,278,343,476	247,826,000			
入の	支出の部合計	33,307,600,476	34,307,271,476	△ 999,671,000			
	## - # 「	のマケートフ					

999,671,000 の部合計 33.307.600.476 34 307 271 476 備考「前年度予算額」は補正後の予算額による。 2010年度消費収支 2010年4月1日から2011年3月31日まで

目 前年度予算額 増 減 学生生徒等納付 20.760.143.000 20.567,706,000 数 付 金 263,800,000 助 ,963,547,000 補 助 金 1.934.707.000 地方公共団体補助金 26.927.000

12,654,000

資 売 産 却 50,000 1,489,000 1.439.000事 489,856,000 541,131,000 消費収入の部合計 623,191,000 23,488,231,000 科 目 算 前年度予算額 増 減 13,936,161,000 教 1,948,114,000 金 等 利 22,282,000 323,451,000 301,169,000 資 産 処 分 8.225.000 22.626.000 14.401.000 支出の部合計 26,094,833,000

307,667,000

18.366.187.000 には受贈・編入図書およびその他の受贈資産を含む。 には退職給与引当金繰入額を含み、「教育研究経費」

整備 設

末未払金及び前期末前払金 増)で16億2249万円。 除額の増(同100・76% 出の振替控除科目)は、 で8億1432万円振替控 ⑪資金支出調整勘定(支 消費収入の部「寄付金」には受贈・編入図 消費支出の部「人件費」には退職給与引当 には、それぞれ減価償却額を含む。 「前年度予算額」は補正後の予算額による。 期 改修②実験・実習機器購入 ③教育・研究用コン ステム関連経費⑩学内統合 夕関連経費⑨Web ⑧教育・研究用コン 修⑦生田中央監視設備改修 具改修⑥生田動力制御盤改 修③神田照明改修④学内L 室改修②神田·生田耐震改 除交流会館(仮称) 認証システム関連経費⑪国 AN更新改修⑤生田照明器 【石巻専修大学】 【専修大学】 ①4号館屋上防水シート ①神田トイレ・シ

新築工

タ関連経費 【専修大学北海道 教育・研究用コン

ピュー

※前記の資金収支予算と共通の科目があるので、 消 収支予

消費収 入の 部 消費収支予算特有のものについて説明。

収入合計 消費収入の部では、 (学校法人の負債 帰属一とならない収入) 318万円の減 (同5・06

□予 備 費

主要財務比率

_ 51 133 + 5 1							
比 率	算 式 (×100)	2008年度 (決 算)	2009年度 (補正予算)	2010年度 (予 算			
人 件 費比 率	人 件 費 帰 属 収 入	53.87% (52.8%)	54.55%	56.14%			
人 件 費依 存 率	人 件 費 学生生徒等納付金	66.54% (72.3%)	68.71%	67.76%			
教育研究 経費比率	教育研究経費帰 属 収 入	33.29% (31.0%)	34.63%	33.17%			
管理経費 比 率	管 理 経 費 帰 属 収 入	8.49% (9.9%)	8.72%	7.85%			
帰属収支 差額比率	帰属収入一消費支出 帰属収入	2.44% (0.2%)	0.20%	2.12%			

備考()内は日本私立学校振興・共済事業団調査による医歯系法人を除く大学法人平均値を示す。

出超過額となっている。前 | 56万円となっている。

年度予算比59・4%減)で 8億1038万円の消費支 11億7303万円の減(前 当年度消費収支差額は、 一出超過額は、191億76 一を加えた翌年度繰越消費支 年度繰越消費支出超過額 (183億6618万円)

消費収支差額

2214万円の減 (同9・

08%減)で22億3383万 | いる。

②教育研究経費は、8億

05万円の減)を含んでい

書等の処分差額を計上して

図

④資産処分差額は、固定

822万円。機器備品、

/ピュー

る。

短期大

| 資産処分差額で1440万 円の減 (同3・65%減) で

3億353万円 (5億37 円。退職給与引当金繰入額 で139億3616万 んでいる。 円(564万円の減)を含 減価償却額2億5405万

9万円の減(同2・29% 2万円の減 (前年度予算比 6・8%減)で242億9 支出の部合計が17億962 861万円となっている。 ①人件費は、3億270 消費支出の部では、消費 の増)を含んでいる。 3万円(2億6311万円 円。減価償却額25億117 40万円の減(同4・5% 減)で19億4811万円。 ③管理経費は、3億31

ピュー 履修シ

> 費支出 0 部

を見込んでいる。 円を予算計上している。 り、特別寄付金収入の減額 募金が終了したことによ 創立130年記念事業資金 ②資産売却差額は、5万

34・37%減)で13億368 は、6億2319万円の減 2万円。消費収入の部合計 6億9998万円の減(同 万円。基本金組入額合計が 億8823万円となってい %減)で248億2505 (同2・58%減) で234 0万円の減(同4・47% 減)で2億6380万円。 ①寄付金は、3億156

事

項等

ンャワー

る。

1,983,411,000

な施